

特定有人国境離島地域の地域社会の維持に関する 北海道計画の概要

1 基本の方針に関する事項

計画の位置付け	計画策定の意義	「有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法」(平成29年4月1日施行)、「有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する基本的な方針」(平成29年4月7日付け内閣総理大臣決定)に基づき策定
	対象地域	利尻・礼文地域(礼文町、利尻町、利尻富士町)、奥尻島地域(奥尻町)
	計画期間	令和4年度(2022年度)～令和8年度(2026年度) 5年間

特定有人国境離島地域の現況	人口	全道より急速な人口減少・高齢化
	交通	割高な旅客運賃 物資輸送費
	産業	基幹産業である水産業の生産額減少、後継者不足
	就業状況	水産業及び観光業の低迷等による雇用状況の悪化、就業者の減少
	観光	経済の低迷、観光ニーズの多様化による観光客数の減少

地域社会の維持の基本的方針 (基本目標)	継続的な居住が可能となる環境の整備を図るため、地域社会の維持を図るため必要な取組を行うことにより、令和8年度までに、地域における社会増減が均衡し、以降、定常的に社会増となる状態を目指す。
-------------------------	---

2 分野別対策

■ 国内一般旅客航路事業等に係る運賃等の低廉化	■ 国内定期航空運送事業に係る運賃の低廉化
■ 生活又は事業活動に必要な物資の費用の負担の軽減	
■ 雇用機会の拡充等	■ 安定的な漁業経営の確保等
	■ 広報その他啓発活動

【後期計画の方向性】

- 前期5年間の取組や、制度施行後の人口増減、新型コロナウイルス感染症拡大などによる社会・経済情勢の変化を踏まえた施策を進める。
- 「ゼロカーボン北海道」の実現を目指した温暖化対策など、離島地域の特性を踏まえ、課題解決に向けた新たな施策を進める。

【主な成果目標等】

項目	基準値	実績値	R8目標値
住民人口の転入・転出数 (転入・転出)(人)	△121 (H29.1.1)	△123 (R2.1.1)	±0 (転出入の均衡)
設備投資額 (千円)	—	87,656 (R1)	225,000
観光客年間宿泊者数 (人)	178,777 (H27)	186,941 (R1)	216,400
航空輸送旅客利用者数 (人)	47,250 (H27)	52,965 (R1)	53,889

3 地域別計画

利尻・礼文地域	基本的方針	住民一人ひとりがゆとりと豊かさを実感できる地域づくり 〔郷土の魅力を総動員した産業振興、主体性と協働・共創の地域づくり、観光客受入体制の充実強化など〕																		
	分野別対策 (主なもの)	航空路運賃低廉化(稚内ー利尻・礼文)	航空路運賃低廉化(丘珠・新千歳ー利尻線)																	
		物資費用の負担の軽減(水産物の輸送コストの低廉化)																		
		雇用機会の拡充等 ○農林水産業の再生 国際基準の取得による安心安全なブランド化、新規漁業者の確保 ○創業・事業拡大の促進 地域産業の連携によるアドベンチャートラベルの取組、商工業者の後継者不足対策 ○滞在型観光の促進 個人をターゲットとした体験プログラムの開発や、自治体間・事業者間連携の活発化																		
重要業績評価指標(KPI)及び成果目標(主なもの)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>基準値</th> <th>実績値</th> <th>目標値(R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住民人口の転入・転出数(転入-転出)(人)</td> <td>△86 (H29.1.1)</td> <td>△80 (R1)</td> <td>±0 (転出入の均衡)</td> </tr> <tr> <td>航空輸送旅客利用者数(人)</td> <td>36,795 (H27)</td> <td>41,774 (R1)</td> <td>42,728</td> </tr> <tr> <td>第一次産業への新規就業者数(人)</td> <td>—</td> <td>37 (R1)</td> <td>120</td> </tr> </tbody> </table>				項 目	基準値	実績値	目標値(R8)	住民人口の転入・転出数(転入-転出)(人)	△86 (H29.1.1)	△80 (R1)	±0 (転出入の均衡)	航空輸送旅客利用者数(人)	36,795 (H27)	41,774 (R1)	42,728	第一次産業への新規就業者数(人)	—	37 (R1)	120
項 目	基準値	実績値	目標値(R8)																	
住民人口の転入・転出数(転入-転出)(人)	△86 (H29.1.1)	△80 (R1)	±0 (転出入の均衡)																	
航空輸送旅客利用者数(人)	36,795 (H27)	41,774 (R1)	42,728																	
第一次産業への新規就業者数(人)	—	37 (R1)	120																	

奥尻島地域	基本的方針	住民が暮らしやすい地域づくり 〔産業の有機的連携による「おくしりブランド」化の強化、地域経済の活性化による島内の雇用確保 など〕																		
	分野別対策 (主なもの)	航空路運賃低廉化(江差ー奥尻、瀬棚ー奥尻(R1~運航休止))	航空路運賃低廉化(函館・丘珠ー奥尻線)																	
		物資費用の負担の軽減(水産物の輸送コストの低廉化)																		
		雇用機会の拡充等 ○農林水産業の再生 木質バイオマス資源の活用促進、地域おこし協力隊を活用した人材確保 ○創業・事業拡大の促進 後継者不足や就業機会の確保などの課題解決 ○滞在型観光の促進 道内外で開催される国際的なイベント等でのインバウンド誘客プロモーション																		
重要業績評価指標(KPI)及び成果目標(主なもの)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>基準値</th> <th>実績値</th> <th>目標値(R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住民人口の転入・転出数(転入-転出)(人)</td> <td>△35 (H29.1.1)</td> <td>△43 (R1)</td> <td>±0 (転出入の均衡)</td> </tr> <tr> <td>航空輸送旅客利用者数(人)</td> <td>48,034 (H27)</td> <td>54,540 (R1)</td> <td>51,276</td> </tr> <tr> <td>開業件数(件)</td> <td>—</td> <td>8 (R1)</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>				項 目	基準値	実績値	目標値(R8)	住民人口の転入・転出数(転入-転出)(人)	△35 (H29.1.1)	△43 (R1)	±0 (転出入の均衡)	航空輸送旅客利用者数(人)	48,034 (H27)	54,540 (R1)	51,276	開業件数(件)	—	8 (R1)	10
項 目	基準値	実績値	目標値(R8)																	
住民人口の転入・転出数(転入-転出)(人)	△35 (H29.1.1)	△43 (R1)	±0 (転出入の均衡)																	
航空輸送旅客利用者数(人)	48,034 (H27)	54,540 (R1)	51,276																	
開業件数(件)	—	8 (R1)	10																	